

入 札 公 告
(入札後審査型・個別事項)

下記の委託業務について、制限付き一般競争入札(入札後審査型)を行うので公告する。この委託業務の入札執行等については、関係法令に定めるもののほか、本公告及び入札公告(入札後審査型・共通事項)(以下「共通事項」という。)により行うものとする。

この入札は、静岡県電子入札システムにより執行する。

- 1-1 公告日 平成29年7月27日(木)
- 1-2 入札執行者 静岡県道路公社 理事長 矢野 弘典
- 1-3 この入札に関する契約条項を示す場所及び事務を担当する機関(以下「契約条項を示す場所」という。)
〒420-0853 静岡県静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル10階
静岡県道路公社総務部総務課 電話 054-254-3421
E-mail : siz-road@po3.across.or.jp

1-4 業務内容等

入札番号	第11号
業務名	平成29年度 伊豆スカイライン 横断管取替工事に伴う測量設計業務委託
施行箇所	伊豆の国市韮山多田～伊豆市冷川 地内
業務概要等	横断管取替設計 6箇所 測量業務 1式 設計業務 N=6箇所 立竹木調査 A=3,000㎡
期 間	契約締結日の翌日から150日間

1-5 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

静岡県における建設関連業務委託競争入札参加資格の認定を受けている者のうち、次に掲げる条件をすべて満足していることについての確認を受けた者であること。

条 件	左記の詳細
(1) 静岡県建設関連業務委託競争入札参加資格の認定業種	測量、土木関係建設コンサルタント及び補償関係コンサルタント
(2) 建設関連業務委託の競争入札参加者の総合点数	—
(3) 入札参加資格条件における本社、営業所の所在地	静岡県内に本社が所在していること。
(4) 入札参加資格条件における同種業務の実績	・平成19年4月1日以降に、国、地方公共団体、特殊法人(特殊法人とは、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律施行令第1条」に定める法人とする。)又は当社が発注した道路に係わる設計業務を元請として履行した実績を有すること(入札参加資格申請時まで完了したものに限り。ただし、設計共同企業体としての実績は認めない。) ○参加資格条件における同種業務の実績を確認できる以下の書類を添付すること。 ・入札公告「共通事項」2-2に記載されているもの ・当該業務の概要が記された設計図書の写し等
(5) 入札参加資格条件における建設コンサルタント登録規定	・建設コンサルタント登録規定(昭和52年4月15日建設省告示第717号)に基づく、「道路部門」に登録を受けていること。 ○参加資格条件における登録状況を確認できる以下の書類を入札後に提

	<p>出する資格確認資料に添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札公告「共通事項」2-2に記載されているもの ・建設コンサルタント登録規定による登録証明の写し等
(6) 入札参加資格条件における、右に掲げる基準を満たす管理技術者、照査技術者を当該業務に(専任で)配置できること。	<p>[管理技術者]</p> <p>次のア、イ、ウの条件をすべて満たす者(条件とする場合)</p> <p>ア 次のいずれかの資格を有する者。なお、入札参加資格確認申請書(以下「資格確認申請書」という。)の提出期限までに技術士又はシビルコンサルティングマネージャー(以下「RCCM」という。)等の登録を受けていない場合にも登録資格を有していれば申請書を提出することができるが、この場合、申請書提出時に当該資格の登録申請書の写しを提出するものとし、当該業者が入札参加する為には資格確認通知の日までに登録証の写しを提出しなければならない。</p> <p>(ア) 技術士[建設部門(道路)又は総合技術監理部門(建設一道路)]のいずれかの資格を有し、技術士法による登録を行っている者。</p> <p>(イ) R C C M[道路]の資格を有し、「登録証書」の交付を受けている者。</p> <p>イ 平成19年4月1日以降(完了し引渡し済んでいるもの)に、1-5(4)の業務と同種の業務の経験を有する者</p> <p>ウ 入札執行日以前に3か月以上の雇用関係があること</p> <p>[照査技術者]</p> <p>次のア、イの条件をすべて満たす者で、管理技術者とは別の者</p> <p>ア 次のいずれかの資格を有する者。なお、資格確認申請書の提出期限までに技術士の登録を受けていない場合にも登録資格を有していれば申請書を提出することができるが、この場合、申請書提出時に当該資格の登録申請書の写しを提出するものとし、当該業者が入札参加する為には資格確認通知の日までに登録証の写しを提出しなければならない。</p> <p>(ア) 技術士[建設部門(道路)又は総合技術監理部門(建設一道路)]のいずれかの資格を有し、技術士法による登録を行っている者。</p> <p>イ 入札執行日以前に3か月以上の雇用関係があること</p> <p>○参加資格条件における技術者の資格、同種業務の経験、雇用関係を確認できる以下の書類を入札後に提出する入札参加資格確認資料に添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札公告「共通事項」2-2に記載されているもの ・資格を証明する書面の写し ・当該業務の概要が記された設計図書の写し等 ・自社との雇用関係を証する書面
(7) その他の条件	入札公告「共通事項」2-1に記載のとおり

1-6 入札日程

入札前の資格確認申請書	<p>公告の日の翌日から平成29年8月4日(金)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)</p> <p><電子入札システムの場合></p> <p>午前9時から午後4時まで</p> <p><持参の場合></p> <p>午前9時から午後4時まで(資格確認申請書及び資料は、各2部(正本1部、副本1部)及び長3号封筒(簡易書留料金を含む切手</p>	入札後審査型・共通事項2-2
-------------	---	----------------

	392 円貼付)を併せて契約条項を示す場所に持参) ※提出資料については、入札公告「共通事項」参照	
入札参加資格の確認通知	平成 29 年 8 月 7 日(月)までに電子入札システムにより通知する (持参の場合は郵送により通知する。)	
入札前の参加資格確認で資格がないと認められた者の説明請求期限	通知を受けた日から平成 29 年 8 月 10 日(木)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く) <電子入札システムの場合> 午前 9 時から午後 4 時まで ※電子入札システムの場合は、送信後に静岡県道路公社総務部総務課まで電話連絡を行うこと。(Tel:054-254-3421) <持参の場合> 午前 9 時から午後 4 時(契約条項を示す場所)	入札後審査型・ 共通事項 2-4
上記の回答期限	平成 29 年 8 月 16 日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)	入札後審査型・ 共通事項 2-4
設計書及び図面(以下「設計図書等」という。)の交付	平成 29 年 7 月 27 日(木)から平成 29 年 8 月 16 日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く) 金抜き設計書及び特記仕様書等 (PPI 又は当公社ホームページに掲載する。) 図面 (PPI 又は当公社ホームページに掲載及び 1-9 に示す方法により交付)	入札後審査型・ 共通事項 2-3
図面の縦覧(貸出)期間	公告の日から平成 29 年 8 月 16 日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)の午前 9 時から午後 4 時まで	入札後審査型・ 共通事項 2-3
設計図書等に対する質問受付期間	公告の日から平成 29 年 8 月 7 日(月)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く) <電子入札システムの場合> 期間内の午前 9 時から午後 4 時まで <持参の場合> 期間内の午前 9 時から午後 4 時まで	入札後審査型・ 共通事項 2-3
上記の回答書縦覧等の期間	平成 29 年 8 月 14 日(月)から平成 29 年 8 月 16 日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)	入札後審査型・ 共通事項 2-3
入札書等受付期間 入札書等の提出	<電子入札システムの場合> 平成 29 年 8 月 15 日(火)から平成 29 年 8 月 16 日(水)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く) 期間内の午前 9 時から午後 4 時まで <持参の場合> 開札日時に契約条項を示す場所に入札書、委任状(代理人の場合)、入札参加資格確認通知書を提出すること。	入札後審査型・ 共通事項 2-5
開札日時	日時：平成 29 年 8 月 17 日(木) 午後 1 時 00 分	入札後審査型・ 共通事項 2-6
入札後に行う入札参加資格確認資料の提出	開札の日から平成 29 年 8 月 21 日(月)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)(次順位者以降の者の期日は別途指示する。) <電子入札システムの場合> 午前 9 時から午後 4 時まで ※電子入札システムの場合は、送信後に静岡県道路公社総務部総務課まで電話連絡を行うこと。(TEL054-254-3421)	入札後審査型・ 共通事項 2-2

	<持参の場合> 午前9時から午後4時まで(契約条項を示す場所)	
入札後の参加資格確認で資格がないと認められた者の請求期限	通知を受けた日から平成29年8月22日(火)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)(次順位者以降の者の期日は別途指示する。) 午前9時から午後4時まで(契約条項を示す場所に提出すること。)	入札後審査型・ 共通事項2-4
上記の回答期限	平成29年8月29日(火)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)	入札後審査型・ 共通事項2-4

※紙による申請等は発注者機関の承認が必要

1-7 設計図書等の交付方法

<p>① 設計図書等の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則PPIにより交付とする。 <p>② 設計図書等の縦覧・貸出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約条項を示す場所で縦覧・貸出を行う。

1-8 設計図書等に関する質問に対する回答

<ul style="list-style-type: none"> ・電子システムに回答を掲載する。 <p><縦覧の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約条項を示す場所で縦覧を行う。

1-9 その他

低入札価格調査制度による調査基準価格の設定(対象の場合)	調査基準価格の設定 有 調査基準価格の補正 無
前払金	業務委託料の3割以内を前払いする。
契約書作成	要
業務工程表の提出	要
業務代理人及び技術者の氏名の通知	書面

入 札 公 告 (入札後審査型・共通事項)

2-1 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

静岡県における建設関連業務委託競争入札参加資格の認定を受けている者のうち、次に掲げる条件をすべて満たしていること。

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の4の規定に該当しないこと。
静岡県における建設関連業務委託競争入札参加資格の認定を受けていること。(認定業種は入札公告(入札後審査型・個別事項)(以下「個別事項」という。)に記載)
入札参加資格確認申請書(入札後審査様式第2号、以下「資格確認申請書」という。)の提出期限の日から落札決定までの期間に、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱(平成元年8月29日付け管第324号)に基づく入札参加停止を受けていないこと。
会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者(更生手続き開始の決定を受けている者を除く。)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者(再生手続き開始の決定を受けている者を除く。)でないこと。

2-2 入札参加資格の確認

- (1) この入札の参加希望者は、資格確認申請書を作成のうえ提出し、入札前に入札参加資格の基本的な確認を受けなければならない。また、開札の結果、落札候補者になった者は、入札後に入札参加資格確認資料(以下「資格確認資料」という。)を提出し、入札参加資格の詳細な確認を受けなければならない。
- (2) 資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)の提出は、原則静岡県電子入札システムによる電送とするが、電子ファイルの容量により電送できない場合や紙媒体による提出について発注者の承諾(紙入札方式参加申請書(静岡県公共事業電子入札運用基準 様式4)を提出)を得た場合は、持参することができる。
- (4) 入札参加資格の確認等

ア 入札参加資格確認基準日	資格確認申請書の提出期限の日
イ 資格確認申請書	入札後審査様式第2号
ウ 入札前に行う入札参加資格の確認	提出期限までに資格確認申請書を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。
エ 入札後に行う入札参加資格の詳細な確認	落札候補となった者は、指定する期日までに以下の資格確認資料(添付資料含む)を作成のうえ、指定する日時までに契約条項を示す場所へ提出すること。 (ア)同種業務の実績(様式第3号) (イ)配置予定技術者等の資格・業務経験(様式第4号) (ウ)本店、支店等の所在地(様式第5号)
オ 入札参加資格条件における同種業務の実績の確認(入札条件とする場合)	○入札参加資格条件における同種業務の実績を確認できる以下の書類を添付すること。 ・入札参加資格条件における同種業務の実績として記載した業務に係る契約書の写し(ただし、当該業務が、一般財団法人日本建設情報総合センターの「測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)」に登録されている業務の場合は、様式第3号に登録済みであることを明記したうえで、契約書の写しを省略することができる。)又は業務カルテ(TECRIS)の写し等 (上記に加え、当該業務の概要が記された設計図書の写し等が必要な場合は、入札広告「個別事項」1-5に記載) ・入札参加資格条件における同種業務の実績が静岡県又は当公社発注のものである場合は、委託業務成績評定点が記載されている通知書の写し(委託業務成績評定通知書等)又は検査合格通知書等
カ 入札参加資格条件	○様式第4号に1-5に掲げる資格があることを的確に判断できる配置予定の

<p>における配置予定技術者等の資格・業務経験の確認(入札参加条件とする場合)</p>	<p>技術者の入札参加資格条件における資格及び同種の業務経験を記載すること。この場合、配置予定の技術者として複数の候補技術者を記載することができる。また、他の業務に配置されている技術者が、従事している業務の完了等により本業務に確実に配置できる見込みがある場合は、あらかじめ発注機関の承認を得て、当該技術者を配置予定技術者として記載することができる。</p> <p>また、技術者の専任を求める入札参加条件の場合で、同一の技術者を重複して複数業務の配置予定の技術者とする場合において、他の業務を落札したことにより、配置予定の技術者を配置することができなくなった場合や入札書の提出日において、従事している業務が未完了等により、配置を見込んでいた技術者を配置できなくなった場合は、競争入札参加資格の確認の申請をした者は、直ちに当該申請の取下げを行うこと。他の業務を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず入札した場合や従事している業務の未完了等により、技術者が配置できないにもかかわらず入札した場合は、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱(平成元年8月29日付け管第324号)に基づく入札参加停止を行う場合がある。</p> <p>○配置予定技術者の資格、雇用関係を証するものとして以下の書類を添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令による免許については、免許を証する書面の写し ・当該技術者との雇用関係を証する書面(健康保険被保険者証、市区町村が作成する住民税特別徴収税額通知書等)の写し ・自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者であることを証明するものの写し <p>○入札参加資格条件における同種業務の経験を確認できる以下の書類を添付すること。(入札参加条件の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加資格条件における同種業務の経験として記載した業務に係る契約書の写し(ただし、当該業務が、一般財団法人日本建設情報総合センターの「測量調査設計業務実績情報システム(TECRIS)」に登録されている業務の場合は、様式第3号に登録済みであることを明記したうえで、契約書の写しを省略することができる。)又は業務カルテ(TECRIS)の写し等 <p>(上記に加え、当該業務の概要が記された設計図書の写し等が必要な場合は、入札広告「個別事項」1-5に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加資格条件における同種業務の経験が静岡県又は当公社発注のものである場合は、委託業務成績評定点が記載されている通知書の写し(委託業務成績評定通知書等)又は検査合格通知書等
<p>キ 入札参加資格の状況</p>	<p>様式第5号に入札参加資格の状況(並びに営業所の状況[県内に営業所があることを条件とする場合])を記載すること。</p>
<p>ク 入札参加資格条件における本社、営業所の所在地</p>	<p>入札参加資格条件における静岡県内に本社、支社、営業所があることを証する書類[県内に本社、営業所等があることを参加資格条件とする場合]</p>
<p>ケ 入札参加資格</p>	<p>有効な「建設関連業務入札参加資格の審査結果」通知の写し及び建設コンサルタント登録規程に基づく登録状況を証する書類(建設コンサルタント登録規程による登録証明書の写し)[建設コンサルタント登録規程に基づく登録があることを参加資格条件とする場合]</p>

- ・資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)の作成及び申込に係る費用は、提出者の負担とする。
- ・入札執行者は、提出された資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で使用しない。
- ・提出期限後における資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)の差し替え及び再提出は認めない。
- ・提出された資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)は、返却しない。

- ・提出された資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)は、公表しない。
- ・資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)に用いる言語は日本語とする。

2-3 設計図書等について

交付等の方法	入札公告「個別事項」に記載
質問	電子入札システム又は書面持参(様式自由)とする。
質問に対する回答	電送又は書面により回答し、書面の場合は契約条項を示す場所で縦覧する。

2-4 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

入札参加資格がないと認められた者は、入札執行者に対して入札参加資格がないと認めた理由について、説明を求めることができる。

入札参加資格がないと認められた者の請求方法等	電送又は契約条項を示す場所へ書面持参(様式自由)とする。
発注者の回答方法	契約条項を示す場所で書面により回答する。

2-5 入札執行の場所等

入札の場所	契約条項を示す場所
入札の方法	電子入札システムによる。ただし、発注機関の承認を得れば書面を持参して入札できる。 <電子入札システムによる場合> 電子入札システムにより入札書を提出すること。 <持参による場合> 事前に発注機関の承認を得て、開札日時に契約条項を示す場所に以下の書類を提出すること。 ・入札書、委任状(代理人の場合)、入札参加資格確認通知書を提出すること。
その他注意事項	① 郵送による入札は認めない。 ② 持参による場合、入札書、入札参加資格があることが確認された旨の通知書の写しを提出すること。なお、代理人が入札する場合には、入札前に委任状を提出しなければならない。 ③ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 ④ 入札執行回数は、2回を限度とする。

2-6 開札等

開札	契約条項を示す場所において、入札事務に関係のない公社職員を立ち合わせて行うか、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。
落札者の決定方法	入札公告「個別事項」に記載
入札の無効	○本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札並びに建設工事等競争契約入札心得(以下「入札心得」という。)及び(現場説明、[現場説明を行う場合]現場説明書において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は、当該入札を無効とする。 ○低入札価格調査の対象者が、開札後速やかになされる当該調査の実施に係る意思確認に対し、応じられない旨の意思表示をした場合には、「建設工事等競争契約入札心得」第13条第2項に違反するものであり、入札に関する条件に違反した入札として当該入札を無効とする。

	<p>○入札参加資格のある旨を確認された者であっても、入札後に行う入札参加資格の詳細な確認において入札参加資格がないと確認された者や、落札候補者が入札日以降落札決定までの間に、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱(平成元年 8 月 29 日付け管第 324 号)に基づく入札参加停止を受けた場合には、当該落札候補者のした入札は無効とする。</p>
--	---

2-7 不落随契

再度の入札において落札者がいない場合の随意契約への移行基準等は次のとおりとする。

移行基準	再度の入札(2 回目の入札)を行った結果、落札者がいない場合において、最低価格と予定価格との差額が予定価格の 5%以下であるときは不落随契に移行する。
見積書を徴する者	再度の入札(2 回目の入札)で有効な入札を行なった者のうち、入札価格と予定価格との差額が予定価格の 5%以下で、最高評価値であった者から見積書を徴する。

2-8 その他

入札保証金及び契約保証金	<p>①入札保証金 免除。 ②契約保証金 免除。</p>
契約書の作成	①契約の締結に当たっては、契約書を作成しなければならない。
暴力団員等又は暴力団関係業者による不当介入を受けた場合の措置	<p>①本業務の受注者は暴力団員等又は暴力団関係業者による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 ②①により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 ③受注者は暴力団員等又は暴力団関係業者により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。 ※不当介入を受けたにもかかわらず警察及び発注者への通報(報告)等を怠った場合は、入札参加資格停止の措置を受けることがある。</p>
その他	<p>①静岡県公共事業電子入札運用基準に基づき入札に参加すること。なお、代表者が変更となっているにもかかわらず、変更前の代表者の IC カードを使用して入札に参加し、又は参加しようとした場合等、IC カードの不正使用が確認された場合には、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止を行うことがある。 また、契約後に IC カードの不正使用が確認された場合には、契約解除を行うことがある。 ②電子入札システムの障害等やむを得ない事情がある場合、紙入札に変更する場合がある。 ③入札参加者は、入札心得及び契約書案を熟読し、入札心得を遵守すること。 ④落札者は、様式第 4 号に記載した配置予定技術者を、当該業務に専任で配置すること。(専任の配置技術者を入札参加条件としている場合) ⑤契約書案、契約約款、入札心得、仕様書及び現場説明書は、契約条項を示す場所で縦覧するものとする。 ⑥契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。 ⑦資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)に虚偽の記載をした場合においては、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止を行うことがある。 ⑧1-5 に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者も資格確認申請書及び資格確認資料(添付資料含む)を提出することができるが、競争に参加するためには、当該資格の確認を受け、かつ、競争入札参加資格の認定を受けなければ</p>

	<p>ばならない。</p> <p>⑨低入札価格調査制度については、「静岡県建設関連業務委託に係る低入札価格調査制度要領・運用」によるので、別途静岡県ホームページ等で確認すること。なお、低入札調査対象者は、契約締結における条件として、自らの負担による「第三者による照査等」を実施しなければならないので入札において注意すること。</p> <p>⑩その他詳細不明の点については、契約条項を示す場所及び事務を担当する機関へ連絡すること。</p>
--	--